

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成19年11月8日(2007.11.8)

【公開番号】特開2005-203351(P2005-203351A)

【公開日】平成17年7月28日(2005.7.28)

【年通号数】公開・登録公報2005-029

【出願番号】特願2004-345108(P2004-345108)

【国際特許分類】

H 05 B 33/12 (2006.01)

H 05 B 33/10 (2006.01)

H 01 L 51/50 (2006.01)

H 05 B 33/22 (2006.01)

【F I】

H 05 B 33/12 B

H 05 B 33/10

H 05 B 33/14 A

H 05 B 33/22 Z

【手続補正書】

【提出日】平成19年9月24日(2007.9.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】発光装置及びその作製方法

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1色の素子形成領域、第2色の素子形成領域、及び第3色の素子形成領域をそれぞれ斜めに配列し、

3以上の前記素子形成領域を一画素で共有し、

前記一画素は異なる素子形成領域から選ばれた前記第1色の同色領域、前記第2色の同色領域、又は前記第3色の同色領域を有する

ことを特徴とする発光装置。

【請求項2】

請求項1において、

前記一画素は、非発光領域を有することを特徴とする発光装置。

【請求項3】

第1色の素子形成領域、第2色の素子形成領域、及び第3色の素子形成領域をそれぞれ斜めに配列し、

3以上の前記素子形成領域を一画素で共有し、

前記一画素は異なる素子形成領域から選ばれた前記第1色の同色領域、前記第2色の同色領域、又は前記第3色の同色領域を有する発光装置であって、

隣接する前記同色領域間及び隣接する前記素子形成領域間には絶縁膜が設けられている

ことを特徴とする発光装置。

【請求項 4】

第1色の素子形成領域、第2色の素子形成領域、及び第3色の素子形成領域をそれぞれ斜めに配列し、

3以上前記素子形成領域を一画素で共有し、

前記一画素は異なる素子形成領域から選ばれた前記第1色の同色領域、前記第2色の同色領域、又は前記第3色の同色領域を有する発光装置であって、

隣接する前記同色領域間に設けられた第1の絶縁膜の幅は、

隣接する前記素子形成領域間に設けられた第2の絶縁膜の幅より狭い

ことを特徴とする発光装置。

【請求項 5】

請求項4において、

列方向において隣接する前記同色領域間に設けられた第1の絶縁膜の幅は、

隣接する前記素子形成領域間に設けられた第2の絶縁膜の幅より狭い

ことを特徴とする発光装置。

【請求項 6】

請求項4又は5において、

行方向に隣接する前記同色領域間に設けられた第1の絶縁膜の幅は、

隣接する前記素子形成領域間に設けられた第2の絶縁膜の幅より狭い

ことを特徴とする発光装置。

【請求項 7】

第1色の素子形成領域と、

前記第1色の素子形成領域に隣接し、同列に設けられた第2色の素子形成領域と、

前記第2色の素子形成領域に隣接し、同列に設けられた第3色の素子形成領域とを有し、

前記第1色の素子形成領域、前記第2色の素子形成領域、及び前記第3色の素子形成領域は行方向に素子形成領域の1間隔分ずれるように配列され、

一画素は、前記第1色の素子形成領域、前記第2色の素子形成領域、及び前記第3色の素子形成領域のから選ばれた前記第1色の同色領域、前記第2色の同色領域、及び前記第3色の同色領域を有する

ことを特徴とする発光装置。

【請求項 8】

請求項1乃至7のいずれか一において、

前記一画素は、L字状に配列された前記第1色の同色領域、前記第2色の同色領域、及び前記第3色の同色領域を有する

ことを特徴とする発光装置。

【請求項 9】

請求項1乃至7のいずれか一において、

前記一画素は、第1色の同色領域に対して、行方向に第2色の同色領域が配列し、且つ列方向に第3色の同色領域が配列するようにL字状に配列された同色領域を有する

ことを特徴とする発光装置。

【請求項 10】

第1色の素子形成領域と、

前記第1色の素子形成領域に隣接し、同行に設けられた第2色の素子形成領域と、

前記第2色の素子形成領域に隣接し、同行に設けられた第3色の素子形成領域とを有し、

前記第1色の素子形成領域、前記第2色の素子形成領域、及び前記第3色の素子形成領域は列方向に素子形成領域の1.5間隔分ずれるように配列され、

一画素は、前記第1色の素子形成領域、前記第2色の素子形成領域、及び前記第3色の素子形成領域のから選ばれた前記第1色の同色領域、前記第2色の同色領域、及び前記第3色の同色領域を有する

ことを特徴とする発光装置。

【請求項 1 1】

請求項 1 及び 10 のいずれか一において、

前記一画素は、T字状に配列された前記第1色の同色領域、前記第2色の同色領域、及び前記第3色の同色領域を有する

ことを特徴とする発光装置。

【請求項 1 2】

請求項 1、10 及び 11 のいずれか一において、

前記一画素は、第1色の同色領域に対して、行方向に第2色の同色領域及び第3色の同色領域が配列し、且つ第2色の同色領域及び第3色の同色領域は、第1色の同色領域に対して列方向に該同色領域の0.5間隔分ずれるようにT字状に配列されている

ことを特徴とする発光装置。

【請求項 1 3】

請求項 1、10、11 及び 12 のいずれか一において、

前記一画素は、第1色の同色領域、第2色の同色領域、及び第3色の同色領域のいずれかを頂点とした三角形状に配列されている

ことを特徴とする発光装置。

【請求項 1 4】

斜めに配列された同色領域を有する素子形成領域と、

前記素子形成領域を3以上の一画素で共有し、

前記一画素は異なる素子形成領域から選ばれた前記第1色の同色領域、前記第2色の同色領域、及び前記第3色の同色領域を有する発光装置の作製方法であって、

隣接する前記同色領域間に及び隣接する前記素子形成領域間に絶縁膜を形成することを特徴とする発光装置の作製方法。

【請求項 1 5】

斜めに配列された同色領域を有する素子形成領域と、

前記素子形成領域を3以上の一画素で共有し、

前記一画素は異なる素子形成領域から選ばれた前記第1色の同色領域、前記第2色の同色領域、及び前記第3色の同色領域を有する発光装置の作製方法であって、

隣接する前記同色領域間に設けられた第1の絶縁膜の幅は、

隣接する前記素子形成領域間に設けられた第2の絶縁膜の幅より狭くなるように形成することを特徴とする発光装置の作製方法。

【請求項 1 6】

請求項 1 5において、

列方向に隣接する前記同色領域間に設けられた第1の絶縁膜の幅は、

隣接する前記素子形成領域間に設けられた第2の絶縁膜の幅より狭くなるように形成することを特徴とする発光装置の作製方法。

【請求項 1 7】

請求項 1 5 又は 1 6において、

行方向に隣接する前記同色領域間に設けられた第1の絶縁膜の幅は、

隣接する前記素子形成領域間に設けられた第2の絶縁膜の幅より狭くなるように形成することを特徴とする発光装置の作製方法。

【請求項 1 8】

第1色の素子形成領域と、

前記第1色の素子形成領域に隣接し、同列に設けられた第2色の素子形成領域と、

前記第2色の素子形成領域に隣接し、同列に設けられた第3色の素子形成領域とを有し、

前記第1色の素子形成領域、前記第2色の素子形成領域、及び前記第3色の素子形成領域を一画素で共有するように、前記素子形成領域を斜めに形成し、

一画素を、前記第1色の素子形成領域、前記第2色の素子形成領域、及び前記第3色の素子形成領域のから選ばれた前記第1色の同色領域、前記第2色の同色領域、及び前記第3色の同色領域を配列するように形成する

ことを特徴とする発光装置の作製方法。

【請求項 19】

第1色の素子形成領域と、

前記第1色の素子形成領域に隣接し、同列に設けられた第2色の素子形成領域と、

前記第2色の素子形成領域に隣接し、同列に設けられた第3色の素子形成領域とを有し、

前記第1色の素子形成領域、前記第2色の素子形成領域、及び前記第3色の素子形成領域は行方向に素子形成領域の1間隔分ずれ、且つ前記第1色の素子形成領域、前記第2色の素子形成領域、及び前記第3色の素子形成領域を一画素で共有するように、前記素子形成領域を斜めに形成し、

一画素を、前記第1色の素子形成領域、前記第2色の素子形成領域、及び前記第3色の素子形成領域のから選ばれた前記第1色の同色領域、前記第2色の同色領域、及び前記第3色の同色領域を配列するように形成する

ことを特徴とする発光装置の作製方法。

【請求項 20】

第1色の素子形成領域と、

前記第1色の素子形成領域に隣接し、同行に設けられた第2色の素子形成領域と、

前記第2色の素子形成領域に隣接し、同行に設けられた第3色の素子形成領域とを有し、

前記第1色の素子形成領域、前記第2色の素子形成領域、及び前記第3色の素子形成領域は列方向に素子形成領域の1.5間隔分ずれるように形成し、

一画素を、前記第1色の素子形成領域、前記第2色の素子形成領域、及び前記第3色の素子形成領域のから選ばれた前記第1色の同色領域、前記第2色の同色領域、及び前記第3色の同色領域を配列するように形成する

ことを特徴とする発光装置の作製方法。